

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	加古川バイパス遮音壁詳細設計等業務
業務概要	加古川バイパスにおける既存遮音壁の検討及び詳細設計を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 姫路河川国道事務所長 松木 洋忠 兵庫県姫路市北条一丁目250
契約年月日	平成24年9月6日
契約業者名	(株)オリエンタルコンサルタンツ 神戸事務所
契約業者の住所	兵庫県神戸市中央区磯辺通2-2-3 フジ磯辺ビル
契約金額	21,777,000円(税込み)
予定価格	21,819,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、加古川市域を東西に走り、日約10万台が利用する幹線道路である国道2号加古川バイパスにおいて、供用開始から40年以上を迎え、これまで多年に渡り、種々の沿道環境対策を実施してきた現状に加え、近年、沿道の土地利用の変化に伴う宅地化や高層住宅の建設が進む社会状況の変化を背景に、最新の予測モデルを用いた騒音予測のもとに既存遮音壁の構造見直しを行い、今後の工事発注のための詳細設計を行うことを目的で実施する。</p> <p>本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。</p> <p>参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に37者から問い合わせ等があり、3者から参加表明書の提出があった。</p> <p>提出された技術提案書を審査した結果、上記業者の提案が、業務の目的、条件、内容において正しく理解しており、テーマ①遮音壁構造形式を決定するための騒音予測について、高層階に対する予測精度向上のための工夫において、的確性及び実現性のある提案があり複数の類似実績があった。またテーマ②において、既存遮音壁の構造変更に伴い、建設当時から多年を経過する本体擁壁への耐力照査を実施する際の技術的事項の提案においても、事業の重要度を考慮したもので類似実績のある提案となっている等、特に優れており、総合的に当局の期待に最も適合するものであるため、契約の相手方として特定されたものである。</p>
業務場所	兵庫県加古川市平岡町地先～兵庫県加古川市西神吉町地先
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成24年9月7日
履行期間(至)	平成25年2月28日
備考	落札率 99.81%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。